

(1) 尾久客車操車場略圖

A遷車臺 B電氣機關庫 C電氣機關庫關係建物 D石炭臺 E蒸氣機關庫關係建物 F石炭臺
 G轉車臺 H蒸氣機關庫 I車室所 J運轉關係建物 K尾久驛本屋 Lホーム M修繕車庫
 N檢車所 O轉車臺

東 洋 最 大 の ヤ ー ド

尾 久 客 車 操 車 場 工 事 概 要

鐵道技師 船 本 貫 時

鐵道交通量の増加に従つて旅客列車の運轉回数を多くし輸送量を増加する必要があるの
 で我が鐵道は線路増設及停車場等の改良工
 事を計畫され且下必要に應じ順次工事施工
 中である。而して現在の東京驛上野驛の改
 良擴張工事に構内の狹溢となり該二驛構
 内の一部を使用せる客車操車作業は郊外
 に移轉するを得策とされ尙ほ列車運轉上
 都合良き地を指定されたるは尾久操車場
 である。

敷地は約六萬坪で東海道の急直行列車、
 東北、信越、常磐線方面の旅客列車を
 操車する一大客車操車場である。

一、客車操車作業

操車場の仕事は概略下記の如く分類される

(1) 列車操車

- (イ) 列車の臨時編成
- (ロ) 不良車及回轉車の組替及増結

(2) 客車檢車

- (イ) 列車檢査

(ロ) 仕立檢査

(ハ) 局部定期檢査

(3) 客車大掃除

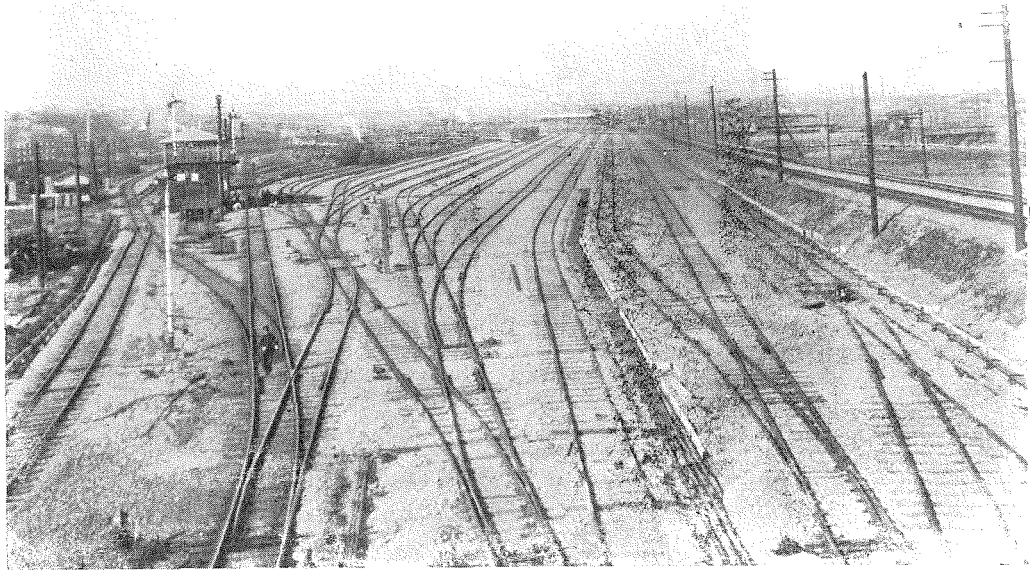
以上の作業をなすので此れに伴つて寢臺車
 用具の取替積込、食堂車の食料品の積込等
 がある。

旅客列車の牽引機關車及構内操車用入換機
 關車のため蒸氣、並に電氣機關庫を設置さ
 れ檢査修繕等を施され其の他工場従事員
 の詰所等の建物は新設されるので完成の
 暁には毎日約一千人以上の従業員が作
 業することと思はれる。

二、設計の概要

本設計は地形にかんがみ作業規定及操車
 上最も便宜と考へられる線路を配線され
 たもので線路を左記の如く分ち各その客
 車及機關車の收容能力を有するもので
 ある。

(略圖参照)



(2) 日暮里方面より尾久客車操車場を望む。右二線は東北本線。向ふの白き土屋は尾久駅である。

線 路 別	線の有効長	線敷	機關車及客車收容車數
到着線	約 1000呎	6本	客車 84
出發線並收容線	同 1000同	24同	同 336
組替線	同 300呎ヨリ1000呎マテ	4同	同 37
廻轉車線	同 80 呎	2同	同 22
洗滌線	同 900同	11同	同 143
仕立檢査線	同 1000同	5同	同 75
修繕線	同 700同	2同	同 20
不夏車留置線	同 280同	3同	同 12
臨時編成線	同 1000同	1同	同 14
豫備車線	同 100呎ヨリ1100同マテ	14同	同 148
引上線			
機關車廻線			
田端貨物操車場通路線		2同	
田端貨物操車場受渡線	約 370呎	3同	
蒸氣機關車留置線	同 400同	3同	機關車 17臺
同車庫内線	同 63同	11同	同 11同
電氣機關車留置線	同 33 同	3同	同 9同
同車庫内線	同 180呎ヨリ230呎マテ	5同	同 13同
暖房車線	同 230呎	3同	同 9同

線路の延長約二十五哩に及び客車の収容量は實に八百九十餘輛にて我國に於ける最大の客車操車場である。運轉保安設備としては第一種聯動装置及リ



(3) 尾久客車操車場。左端東北本線より順に出發線、收容線、到着線を望む。

バー集中となす。

洗滌線には洗滌臺及洗滌床を設け、掃除用水道及真空管を配置し尙冬期に於ける温水用蒸氣管を設けられ、仕立検査線は検査坑上に敷設され検査に便ならしめ掃除用の前記各管を配置さる外、制動機試験用壓縮空氣管又車電所關係客車用電動機蓄電器等の重量品運搬のため工場及倉庫附近より軌間二呎六吋の輕便線が敷設される。

出發收容線には掃除用水道管制動試験用の壓縮空氣管冬季車輛を温めるため豫熱蒸氣管等配置され又寢臺用品食堂車食量品及重量品等の運搬のために線路間に巾三呎六吋のコンクリートの通路を作り各倉庫並に車電所工場及倉庫と連絡する。

構内は約五鎖ごとに横斷の暗渠を新設し此れに線路に添ひたる下水を流下させ排水せしむ。

構内中央附近に横斷の地下道巾十八呎を築造し一般公衆及作業員の通路並に物品等の運

搬に使用することとした。

建物の延坪數は

操車運轉關係建物	約 1850平米
檢車所關係建物	同 2220同
車電所關係建物	同 2320同
蒸氣機關庫關係建物	同 1900同
電氣機關庫關係建物	同 2900同
計	約11,190平米

本工事は規模大なるだけ配線設備等の設計に就いては永年の間研究されヤードエンジニアの苦心されたものである。

現場施工主任等は本省の福井技手、請負は大林組、東海工業會社、奥村組等の分割請負で既に工事の大半は竣功し、昭和六年二月一日には現在東京及上野驛の裏にある操車場を引越して使用を開始する事になつてゐる。

